



### 第5回・観光産業部 (あやめ会館内)

#### インタビューの内容

- Q1. 合併後の業務は順調に行われているか?
- Q2. 今後実施する大きな事業、または課題は?
- Q3. 市民の皆さんに一言

伊豆の国市の行政窓口をご紹介するこのコーナー。今回ご紹介する観光産業部(八木基之部長)は、観光商工課、文化振興課、農業振興課の3課で構成されており、あやめ会館にあります。現在の状況を、各課長にインタビューしてきました。

#### 観光商工課

(課長1人、課員7人)

電話 055 948 1480

#### 主な仕事

観光振興、温泉保護・活用、  
商工振興、消費者行政など

7月には課員が鑑武者に扮してTV番組等で観光PR

- A1. 合併前に決めたとおり、今年度は旧3町のイベントをすべて実施してきました。先月、花火大会や温泉街の夏まつりなど、夏のイベントも盛況に終わり、今のところは順調です。
- A2. 県の補助を受けて蛭ヶ島公園の茶屋整備を現在進めています。また課題は、道の駅に認定された伊豆のへそ(大仁観光案内センター)の整備、市内3つの商工会の統合などがあります。
- A3. 観光イベントには伝統芸能や、市民参加型イベントなど様々なものがあるので、皆さんふるってご参加ください。また消費者相談も行っているため、悪徳商法・不当請求等に関する悩みがある人は気軽にお電話ください。(回答:課長 久保田昭寛)



あやめ会館1階の玄関を入って正面が窓口

#### 文化振興課

(課長1人、課員:あやめ会館2人・各施設4人)

電話 055 948 1437

#### 主な仕事

文化イベント、時代劇場・アクシスかつらぎのことなど

#### アクシスかつらぎ 時代劇場



あやめ会館2階、階段を上って左側が窓口

- A1. 市内3高校ジョイントコンサート、避難訓練&ライブ、アクシスのタペなどの自主事業、市民・一般への貸館事業ともに順調です。
- A2. 今後の事業は、アクシスかつらぎでは9月に狩野川クラシックコンサート、12月に第九コンサートを、葦山時代劇場では10月に時代劇場付属劇団の7周年記念公演、11月にザ・ニュースペーパーのコント公演を予定しています。課題は、避難訓練&ライブを実施した結果、各施設の職員不足が浮き彫りになったことです。
- A3. アクシスかつらぎや葦山時代劇場の自主事業にぜひ一度足を運んでみてください。また施設を借りたいという人は気軽にお電話ください。(回答:課長 吉村正信)

#### 農業振興課

(課長1人、課員6人)

電話 055 948 1481

#### 主な仕事

農業委員会、農林業振興、農林業施設等管理、自然保護など

- A1. 1年を経過してみないと全体がわからないのが農業振興ですが、7月に市の初代農業委員も決まり、今のところは順調です。
- A2. 農家人口が減少している時代なので、新しい農業の担い手を育成すると同時に、農業・農作物の質の向上、独自ブランドの開発、観光産業とのタイアップや、国の補助による農村総合整備事業などを実施します。農家の人たちがもっとがんばれる環境を創ることが課題です。
- A3. まごころ市場などの直売所を利用し、市内で採れた新鮮でおいしい農作物をもっと食べてほしい。また、新しく農業を始めた人もぜひ一度相談してください。(回答:課長 吉村真雄)



あやめ会館2階、階段を上って右側奥が窓口

今回は大仁庁舎内の健康福祉部を紹介します。

### 第5回

# いずのくにの女ひと

このコーナーでは、伊豆の国市内に住む、働くまたは縁のある輝いている皆さんを紹介していきます。

今回は、田方中消防署に勤務する消防士・増田美咲さんを紹介いたします。



増田 美咲さん(白山堂勤務)

「とにかく体を動かす仕事をしたかった。その上、みんなに感謝されるこの仕事は私に向いていると思ったんです」。消防士を志した理由を聞くと増田さんは、笑いながら「さっさと答えてくれました」。「消防士は配属前、消防学校で半年間の訓練等を受けます。訓練はとても厳しい内容ですが、高校時代ソフトボールで鍛えた体力のおかげで、無事消防士になれました」。消防士になって今年で三年目。今までで辛かったことは、「ある火災現場で、炎の中に要救助者を助けに入ったのですが、すでに亡くなってたのを発見したときは辛かったですね。今でも目に焼き付いています。この仕事をやる限り、今後避けられない場面

ですが、一人でも多くの人を助けたい、と思っています」。地域のボランティアで組織する消防団について聞くと、「とても頼もしいです。私たちが火災現場に着いたとき、すでに彼らが水利を確保または、住民を誘導してくれたりして、何度も助けられました。消防団の存在なしでは、火事は消せないと思います」。九月一日は防災の日。最後に防災について一言、「東海大地震は、私も来てほしくありません。でも、もし来たときには、あわてずに。揺れが治まって避難するときは、必ず家のエレベーターを落とし、ガスの元栓を閉めましょう。それだけで、二次災害の火事が減り、大惨事をくい止めることができますから」。

## みんなでチャレンジ! 広報クイズ

毎月、正解者の中から抽選で10人に図書券(500円分)をプレゼントします。皆様のご応募お待ちしております。【応募方法】はがきにクイズの答えと住所、氏名(フリガナ)、年齢(学年)、職業、電話番号、身近な話題や感想、ご意見などを書き添え、9月15日(木)までに下記へお送りください。いただいたご意見などは、広報で紹介させていただく場合もあります。

あて先 〒410 2292 長岡 340 1

伊豆の国市 企画部 総合政策課

【先月の答えと当選者】答えは「入道雲」。正解者は、37 / 38人でした。当選者は次の皆さんです。

【当選者:敬称略】杉山美津子、山下孝、小林君子、師岡和枝、富田麻美、植松とし、小粥敏子、鈴木俊子、本多恵、大澤由美子

#### 《今月の問題》

周りの字と熟語になるように真ん中に漢字を一つ入れてください。並び替えるとある言葉ができます。



答えは

週間

ヒント: 9月20日(火)~26日(月)